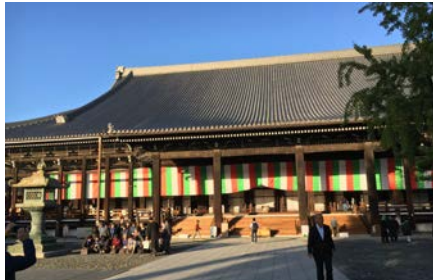


聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成28年11月6日
〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目10番31号 電話093(541)2409番

第二十五代専如ご門主 伝灯奉告法要はじまる



2014(平成26)年6月6日に第25代門主となられた専如ご門主が浄土真宗のみ教え(法灯)を継承されたことを阿弥陀さまと親鸞聖人の御前に奉告される伝灯奉告法要が、10月1日はじまった。暑さの中にも時折涼風吹き抜ける境内。

10時から御影堂において関係者による法要開始式が執り行われた。初日には各界、国内外から来賓を含む約2500人が参拝。14時からの縁儀には始まり、満堂となった御影堂において奉讃伝灯作法がつとめられた。伝灯祝賀のつといではご門主が「念仏者の生き方」と題してご親教された。伝灯奉告法要は、これより明年5月まで、10期80日にわたり修行される。2日からは団体参拝を迎え、境内では「伝灯奉告記念参拝式」「初参式」をはじめ、「梵鐘体験」「書院、飛雲閣の特別公開」や飛雲閣での「慶讃茶席」など、多彩な協賛行事が執り行われる。親鸞聖人から脈々と受け伝えられたみ教えが、今、私たちに届けられています。ご門主とともに、私たちもこのみ教えを未来へと伝えていきましょう。



御影堂 親鸞聖人像前の御荘厳



阿弥陀堂 ご本尊前 新調の打敷 龍の文様



糸島行った
ドオー
楽しかった
ドオー
もう一度
行きたい
ドオー



百歳のお誕生日、みんなでお祝いました。

小倉組の伝灯奉告法要団体参拝

春の予定は下記のとおりです。

パンフレットができています。参加お待ちしております。ぜひご参拝ください。

第6期 Aコース 3月28日(火) 参拝日 29日(水)
Bコース 3月28日(火) 参拝日 29日(水) 30日(木)

平成28年度分

報恩講の際ご進納ください。

- * 『お仏飯米』
白米2合程度
 - * 『門信徒護寺会費』
年間1口金 3,000円以上
 - * 『納骨所維持管理費』
管理費年間金 3,000円
- 各々封筒をお使いください。

「位牌会」(いはいえ)のご案内

本年も、有縁の門信徒の方々よりお預かりしました「御位牌」や、古くなった仏具等の最後のお別れをし、焼却処分いたします。まだ処分するものがあつたら当日ご持参ください。ご一緒にお別れいたしましょう。

◎ 12月18日(日)

午後3時より 本堂にて お勤め

午後3時半より 境内にて 焼却開式
(保育園運動場にて点火します。)

ご案内

御正忌報恩講法要

11月	26日(土)	27日(日)
昼席	午後1時30分	おとしき 12時より 午後1時30分

講師 小倉北区 永照寺 前住職 村上充生師

浄土真宗門徒にとって大切な法要です。お参り致しましょう

お寺からのお願いです

「お磨き」11月22日(水)

10:00より15:00 まで

報恩講を迎えるにあたり本堂の金仏具を磨き、納骨堂等のお掃除をします。**沢山の方のお手伝いが ありますと本当に助かります。**男性の方もお待ちしております。昼食準備しています

正善寺かすみ草の会お磨きとあわせ開催します。お集まりください。

「お斎接待」ご案内

正善寺の精進料理をぜひ

お召し上がり下さい。

おまちしております

11月27日(日) 正午より

前もっての予約などはいりません

《お斎券》をお持ちください

かすみ草の会の皆さんは 9時集合

来年(29年)の年忌法要

()内は来年の対象年次数です。

- ・ 一周忌 (平成28年往生)
- ・ 三回忌 (平成27年往生)
- ・ 七回忌 (平成23年往生)
- ・ 十三回忌 (平成17年往生)
- ・ 十七回忌 (平成13年往生)
- ・ 二十五回忌 (平成5年往生)
- ・ 三十三回忌 (昭和60年往生)
- ・ 五十回忌 (昭和43年往生)

小倉組行事 **参 寺 参 り** さんてらまい
り

小倉組内の28寺で勤められる「報恩講法要」のうち、3ヶ所の寺院を訪ね、聴聞しようという企画です。各寺院にはお寺シールが準備しています。

まずは我がお寺から。お待ちしております。

ご懇志封筒について

法要へのご懇志につき、封筒を準備しましたのでご利用し、お供え下さい。氏名と住所を記入して受付に納め下さい。

行事ご案内【報恩講は浄土真宗門信徒の最も大切な法要】

第82回 おゆうぎかい

とき 12月3日【土】9時30分より
お昼まで
ところ 神岳保育園ホール

お寺の忘年会

とき 12月15日【木】18時より
ところ 観山荘本館 会費5,500円
お寺に申込みください

除夜会 12月31日(土) 大晦日

除夜の鐘 午後11時より 今年最後のお勤め

午後11時30分から 午前1時まで どなたでもご自由に

平成29年 元旦会 元旦 午前1時より (除夜会終了後)

次回の法要のご案内

春季彼岸法要

【とき】平成29年3月11日(土) 昼席・12日(日) 昼席

【講師】熊本市川口町 良覚寺 本願寺派布教使 吉村隆真師

◎ 法要準備は、3月7日(火)の予定です。

編集後記

陽の光と風を受けて木々の葉が少しずつ秋色に色づいています。その季節がきたらきちんと私の色に変わっていく自然の摂理はすごいなあと思います。

私は歳を重ねていくごとにきちんと私の色になっているのでしょうか。九月までNHKの朝のテレビ小説「とと姉ちゃん」は住職も私もドラマの内容にとても魅かれ毎日楽しみにみました。どうしてこんなにこのドラマが好きなのかなと考えてみました。ドラマの中にお仏壇があります。そして、亡き人にいつも想いをかけて、亡き人もいつも主人公のそばにすることが、目にはみえませんが、空気としてしっかり現されていました。初回から数回で亡くなった主人公のお父さんの存在は最後まで、見る側の私たちの心にずっと生きづいていました。主人公の尊敬してやまない上司の方が亡くなる時、言った言葉「悩んだ時は君の肩に語りかけろ。君にやどってやるから」亡くなって姿、形、声はみえなくても、きこえなくても、みえていた時よりも深く、その人によりそっていることという言葉でした。まさに浄土真宗の教えそのままです。「あーやっぱり本当に浄土真宗の教えは素敵な教えである。浄土真宗にで遇えてよかった」と改めて思います。

「行き先がわかれば行き方がわかる 行き先がわかれば生き方がわかる」11月正善寺の掲示板に掲示させて頂いている言葉です。この命が終る時には必ず阿弥陀様のお浄土に生まれさせて頂ける行き先がもうわかっています。そして仏様になられた先人の方々がまさに今もう「弥陀にまかせよ」といつもよんで下さり、そばにいてくださり、わたしのいのちが輝くように、いつも支え願って下さっています。だからわたしは歳を重ねていくことを喜び、ぶれることなくただただまっすぐ心豊かに歩いていきたいと思っています。御正忌報恩講は浄土真宗を開かれた親鸞聖人様のご遺徳を偲ばせていただくご法要です。一人でも多くの方にこのご縁に遇っていただくことを念じます。秋のお花も入れてお待ち致します。どうぞお参り下さいませ。心よりお待ちしております。 称名